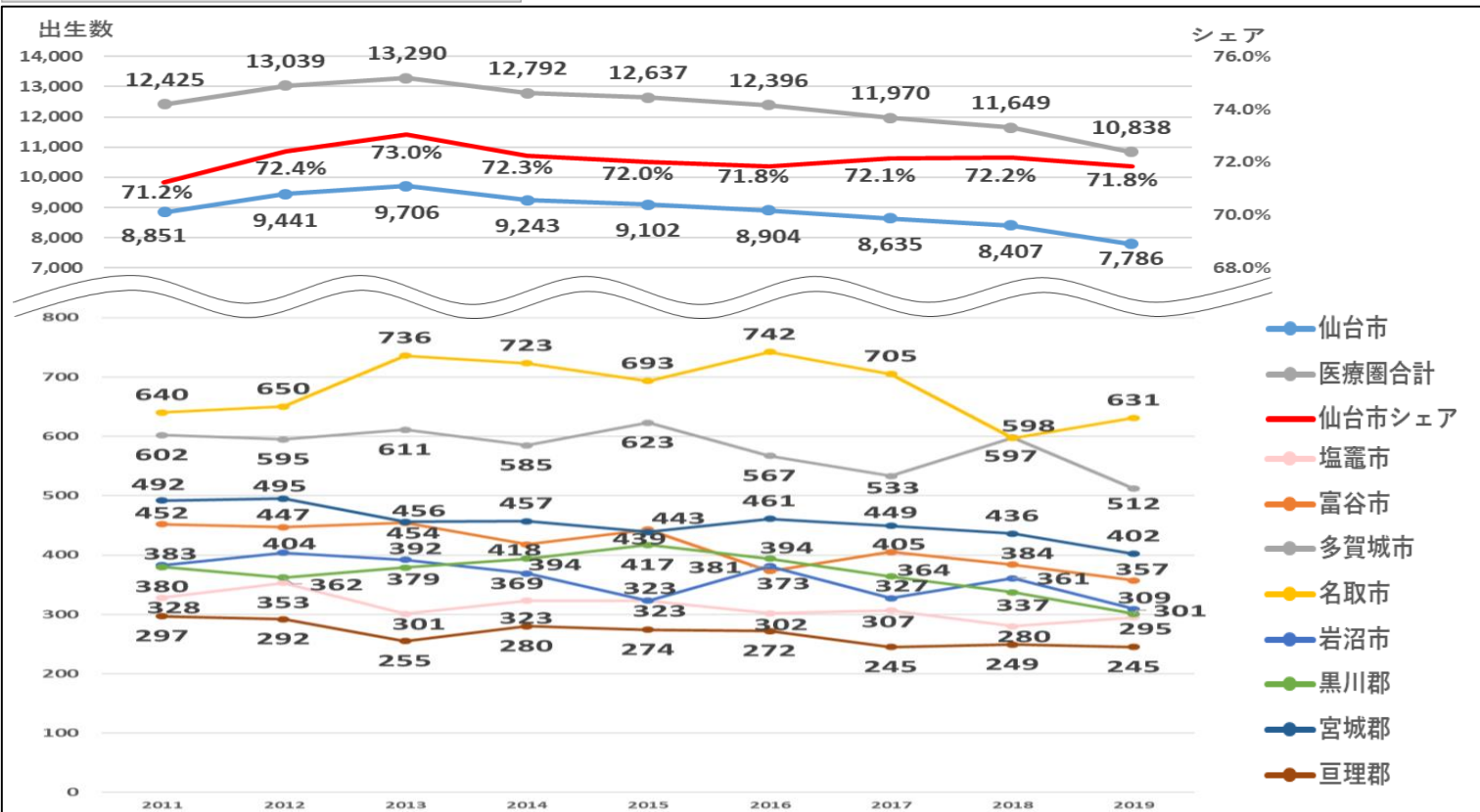


仙台医療圏における出生・分娩等の状況について(テーマ1「周産期医療について」関連)

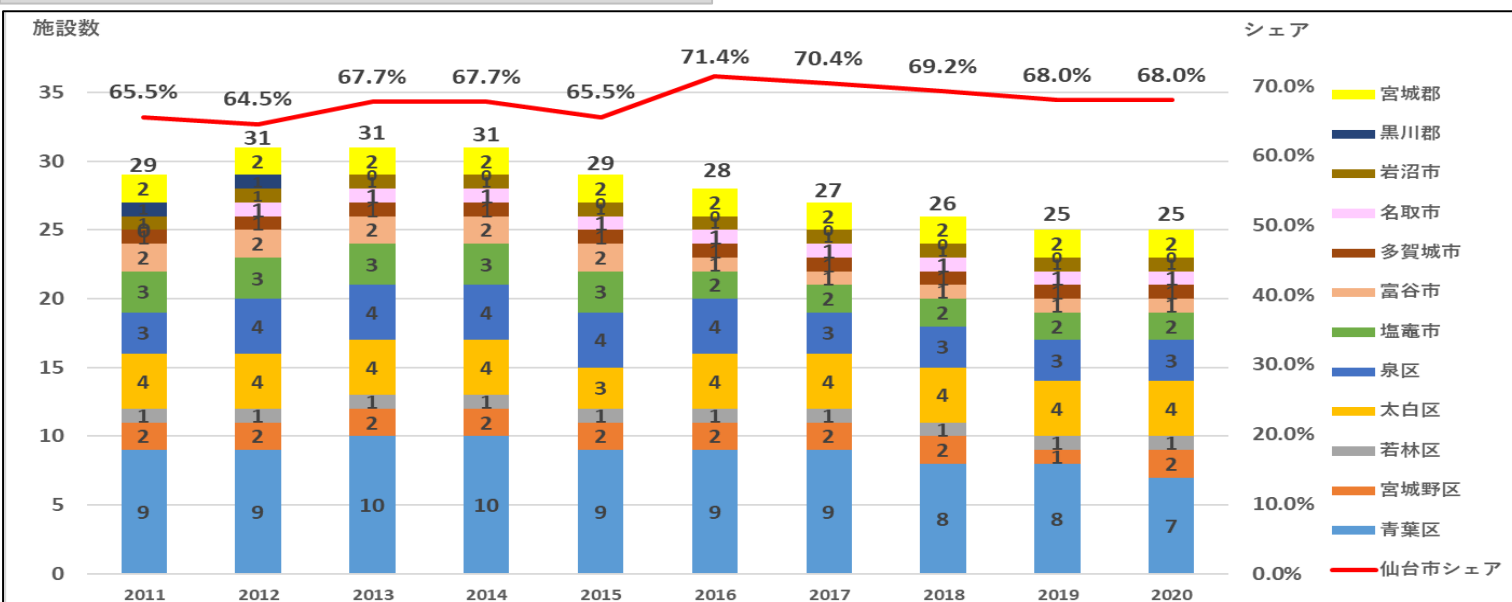
仙台医療圏における出生数



出典:総務省『e-stat「都道府県・市区町村のすがた(社会・人口統計体系)」』

○仙台医療圏、仙台市ともに出生数は減少しているが、医療圏全体で仙台市が占めるシェアは横ばいである。

仙台医療圏における分娩施設数の推移



出典:宮城県「分娩取扱施設数調」

○分娩施設数は減少傾向にある。

本市における妊娠・出産期の子育て支援

(1)助産制度利用状況

- ・実施施設は、東北大学病院、仙台赤十字病院、市立病院、医療センターの4か所
- ・利用状況 R2仙台市全体 84件 (うち仙台赤十字病院は約4分の1)

(2)特定妊婦の分娩

- ・経済環境や家族状況等により子どもの養育について支援が必要な妊婦の分娩
- ・R2仙台市全体 182名 うち太白区 40名 (太白区のうち仙台赤十字病院は約3割)

(3)産後ケア実施施設

- ・心身のケアや育児のサポートを行い、産後も安心して子育てできる支援を実施
- ・仙台市 12施設 うち太白区 3施設 (太白区の施設中で宿泊型の受入れの多くは仙台赤十字病院が担っている)

(4)未受診妊婦の受入先確保支援

- ・病院の未受診や、健診・分娩をする施設を見つけられない妊婦の受入先支援
- ・仙台医療圏は東北大学病院と仙台赤十字病院が受入先をコーディネート

○仙台赤十字病院は子育て支援における多くの役割を担っている。

仙台医療圏における産婦人科診療所※1数

所在地	施設数	(参考)分娩施設数※2
青葉区	17	7
宮城野区	5	2
若林区	5	1
太白区	6	4
泉区	7	3
塩竈市	3	2
富谷市	5	1
多賀城市	1	1
名取市	3	1
岩沼市	1	1
宮城郡	1	2
黒川郡	0	0
亶理郡	0	0
医療圏合計	54	25
仙台市合計	40	17
仙台市シェア	74.1%	68.0%

※1 産婦人科・産科の診療所数(婦人科は除く)

※2 病院及び診療所数(R2年度)

出典:宮城県「診療所名簿」(令和3年10月1日現在)

施設ごとの分娩数

所在地	施設	分娩数
1 青葉区	東北大学病院	755
2 青葉区	東北公済病院	979
3 青葉区	こども病院	271
4 青葉区	結城産婦人科医院 ※3	140
5 青葉区	メリーレディースクリニック	477
6 青葉区	セイントマザークリニック	372
7 青葉区	森のおひさま助産院	22
8 宮城野区	仙台医療センター	947
9 宮城野区	東北医科薬科大学病院	25
10 若林区	T'sレディースクリニック	275
11 太白区	仙台市立病院	881
12 太白区	仙台赤十字病院	803
13 太白区	佐々木悦子産科婦人科クリニック	131
14 太白区	仙台ソレイユ母子クリニック ※4	263
15 泉区	とも子助産院	12
16 泉区	はらや・ゆうマタニティクリニック	27
17 泉区	桂高森S・Sレディースクリニック	541
18 富谷市	新富谷S・Sレディースクリニック	526
19 塩竈市	坂総合病院	328
20 塩竈市	大井産婦人科医院	32
21 多賀城市	遠藤マタニティクリニック	467
22 名取市	春ウィメンズクリニック	507
23 岩沼市	スズキ記念病院	700
24 宮城郡	松島病院	59
25 宮城郡	ウィメンズクリニック利府	383

医療圏合計 9,923

仙台市合計 6,921

仙台市シェア 69.7%

※3 2021年4月分娩休止

※4 2021年10月分娩休止

出典:宮城県「医療機能情報提供システム」(最終更新2020.10.1~2021.10.1)